



MaaSアプリ「EMot」と オープンなデータ基盤「MaaS Japan」の データ連携について

もっといい「いきかた」



小田急電鉄株式会社 経営戦略部
次世代モビリティチーム

2019年10月10日

小田急グループの概況



国内有数の
ビジネス・商業拠点

新宿



日本を代表する
観光地

箱根・江の島

住みやすい住宅エリア

**世田谷
川崎・多摩
県央 e.t.c**



**売上5,000億円規模の
東京都西部と神奈川県を
事業基盤とする
運輸業中心の企業**

**路線バス保有台数
日本一の企業グループ**

モビリティ × 安心・快適

～新しい“モビリティ・ライフ”をまちに～



90年間積み上げてきた安心・快適という普遍的な価値を揺るぎない土台としながら、これからのテクノロジーを活かして、「会いたいときに、会いたい人に、会いに行ける」、次世代の“モビリティ・ライフ”をまちに生み出します。

MaaS実証実験の対象エリア

■ 郊外（新百合ヶ丘エリア）

通勤は公共交通利用率が高いが、買物等の私用は自家用車の利用率が多い
→MaaSにより買物等の私用での公共交通利用増を目指す

■ 観光地（箱根エリア）

私用時の自家用車の機関分担率が高く、交通渋滞等の課題を抱える
→MaaSによる周遊性向上と交通渋滞の緩和を目指す

▼参考：地域類型ごとの交通手段分担率の状況

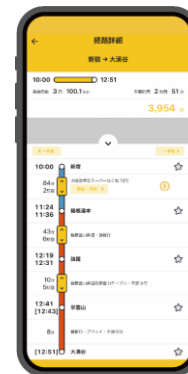
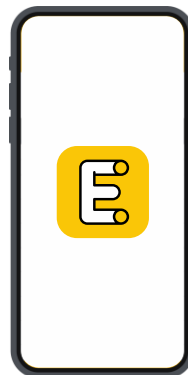
	交通手段分担率	
	自家用車	公共交通
大都市（新宿）	通勤：5% 私用：5%	通勤：66% 私用：41%
住宅地（世田谷）	通勤：8% 私用：14%	通勤：72% 私用：28%
郊外（新百合ヶ丘）	通勤：16% 私用：32%	通勤：62% 私用：21%
中核都市（厚木）	通勤：42% 私用：53%	通勤：30% 私用：9%
観光地（箱根）	通勤：38% 私用：56%	通勤：18% 私用：18%

MaaSアプリケーション

もっといい「いきかた」



Mobility with Emotion



Emotion (感動させる) + **M**obility (モビリティ)

EMot (エモット) は、日々の行動の利便性をより高め、新しい生活スタイルや観光の楽しみ方を見つけられるアプリ

いつもの道が
「行き方」を変えるだけで
新しくなる。

移動することで
心や経験が豊かになって
「生き方」が変わる。

2019年10月末 配信予定

Emotの主な機能

① 複合経路検索

- 鉄道やバスに加え、タクシーやシェアサイクル、カーシェア等のモビリティを含めたシームレスな経路検索
- 経路検索結果から、アプリ間遷移等によって連携するモビリティの予約・決済
- 保有している定期券や、購入した電子チケット（フリーパス等）が考慮された経路検索



② 電子チケット

- 当社の「箱根フリーパス」といった交通サービスの企画券や、飲食・サービス施設などの電子チケットの購入
- ショッピング等に応じて無料でモビリティが利用できる特典チケットの利用
- フリーパス等と連携した優待施設情報の取得



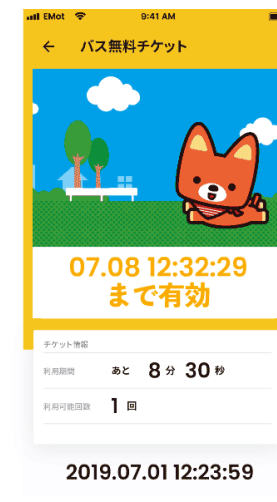
順次機能拡張予定

Coming
Soon

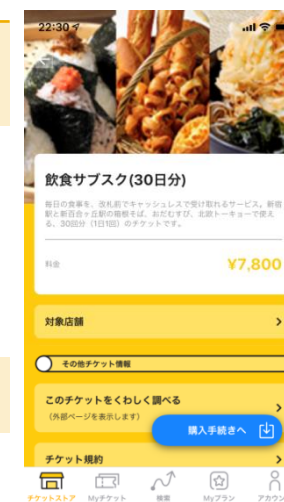


Emotの主な機能

概要	<ul style="list-style-type: none"> 新百合ヶ丘エルミロードで 2,500 円以上お買い上げのお客さまを対象に、往復分のバス無料チケットを「EMot」内で発行
チケット対象	<ul style="list-style-type: none"> 新百合ヶ丘駅を発着する系統の小田急バス路線 ※空港連絡バスを除く
有効期限	<ul style="list-style-type: none"> チケット付与から 2 週間以内 ※チケットの保有上限は 2 枚 ※新規チケットが発行される度に、既存チケットは無効化



概要	<ul style="list-style-type: none"> 1 日 1 回対象店舗でご利用いただける飲食チケットを「EMot」内で販売
対象商品	<ul style="list-style-type: none"> かき揚げ天そば（温）、または、かき揚げ天うどん（温） おむすび 2 個 パン 2 個、または、パン 1 個とコーヒー 1 杯 ※ 対象商品は500円相当の内容です。
販売金額	<ul style="list-style-type: none"> 10 日券 3,500 円 / 30 日券 7,800 円
有効期限	<ul style="list-style-type: none"> チケット購入日より 30 日



交通サービス利用中心のライフスタイルの転換へ

交通サービスを適材適所で組み合わせることで、自家用車と同等以上の便利さを提供し、**交通サービス利用中心のライフスタイルを提案する**

■ お客さまの体験の例

ショッピングも鉄道とバスで行けば
渋滞や駐車場の入庫待ちがなく、
ビールも飲めて、家族との時間も増えた！

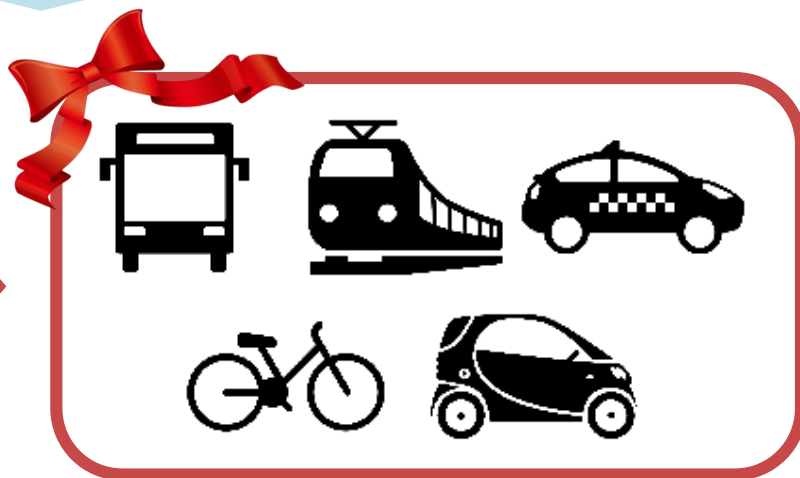


公共交通での観光は高くて面倒と
思っていたが、フリーパスなら安く、
いざとなればアプリからタクシーを
呼べるから便利！

体験を積み重ねることで…

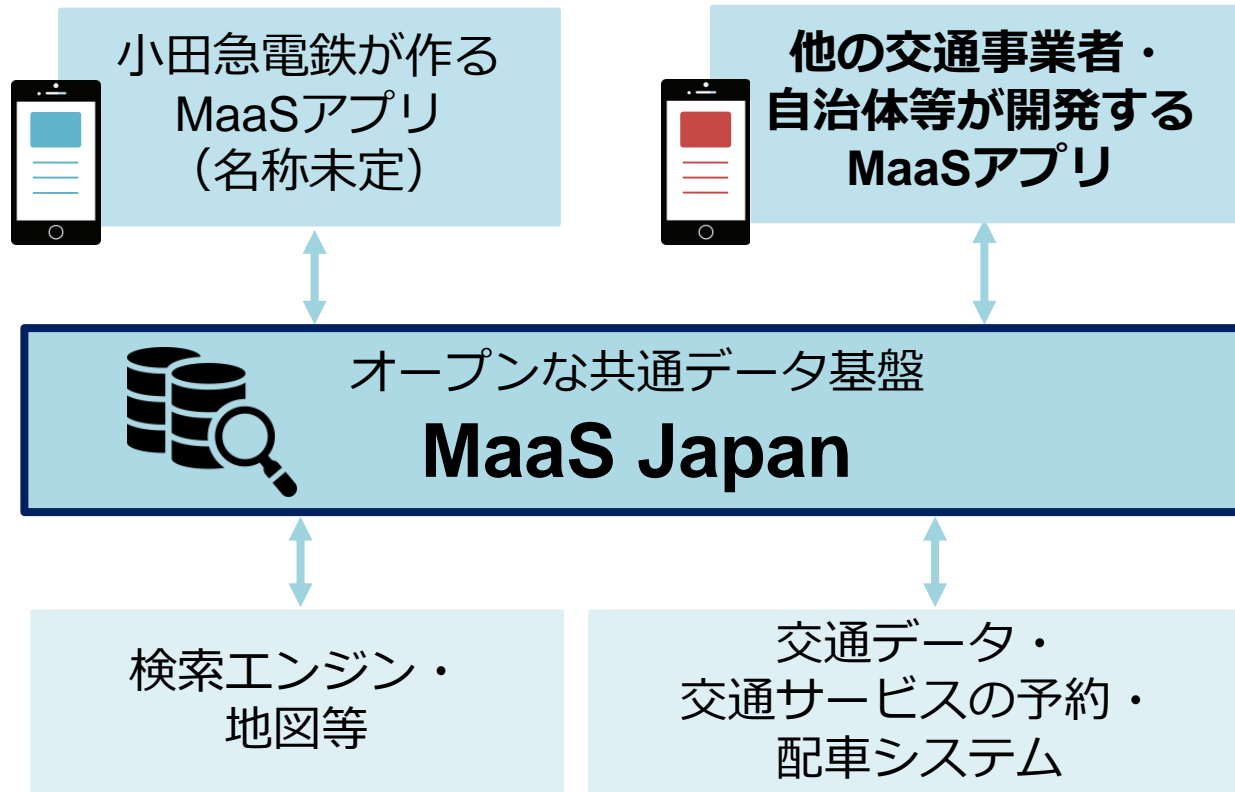


自家用車移動が中心の
ライフスタイル



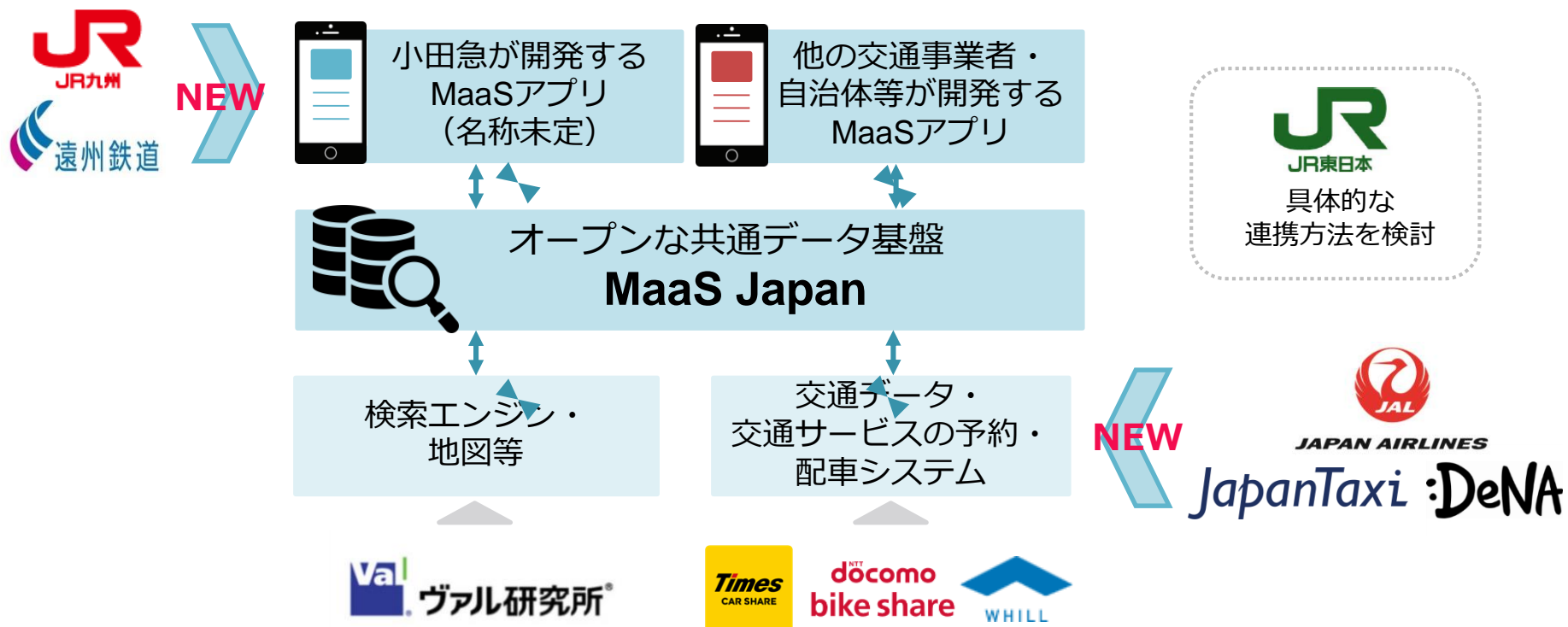
交通サービス利用中心の
ライフスタイル

- MaaSに必要なデータ基盤をオープンにすることで、小田急電鉄の実証実験対象エリア以外でも、**他の交通事業者・自治体等がMaaSの実証実験を容易に実施できる環境を提供する**



MaaS Japanの連携拡大

- 同じMaaSアプリを使った実証実験を、九州の一部エリアや浜松エリアでも実施予定
- 航空会社やカーシェア、バイクシェア、タクシー配車アプリなど、交通サービスを提供している多様なパートナーとの連携も拡大
- MaaS Japanがアプリと交通データの間（ハブ）に立ってやり取り



MaaS Japanの特徴



MaaS
アプリケーション



データ基盤



交通サービス



JAPAN AIRLINES



MaaS Japanの特徴



MaaS アプリケーション

- 開発コストの削減
- 多様な交通サービスとの接続



データ基盤

- 複数の交通事業者等と接続



交通サービス



オープンな共通データ基盤
MaaS Japan



JAPAN AIRLINES



MaaS関連データとは？

MaaSとは？	類型1 統合型 「複数のサービスの統合」	類型2 新サービス型 「新しい柔軟な交通サービス」
定義の概略	複数の交通サービスを対象とした検索・予約・決済管理等を一体的に提供するサービス	利用者のニーズに柔軟に対応できるICTを活用した新しい交通サービス
実現手段の具体例	<ul style="list-style-type: none">• 統合的な検索サービス• 一体的な決済サービス• 定額制パッケージ• スマートフォンアプリ	<ul style="list-style-type: none">• オンデマンドバス• カーシェアリング• 自動運転サービス

<統合型MaaSの特徴>

- ① 「データ→検索→予約→決済」の仕組み作り、サービスを組み合わせせて**パッケージ商品**を提供する
- ② データのデジタル化と、その**質と量が重要**になる
- ③ 今後のMaaS普及は**パッケージ商品の多様化が鍵**となる
(類型2の新サービス型やMaaS×●●につながる)